

23区「清掃工場故障週報」平成23年度途中(4/1～9/25)

連番	工場名	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
34	葛飾	1号炉	休炉	H23.9.21	3:46			第1ボイラダストコンベヤのショックリレーが多発し、ボイラダストの排出が出来なくなった。復旧を試みたが状況が改善しなかったため、焼却炉を立ち下げた。なお、このまま定期点検補修に入る。
33	葛飾	1号炉	休炉	H23.9.17	3:56	H23.9.20	11:27	主灰排出装置で渋滞が発生し、当該装置出口シュートブリッジによる灰の堆積が予想されたため、焼却炉を立ち下げた。
32	世田谷	1号炉	休炉	H23.9.8	13:50	H23.9.10	12:07	砂循環エレベータからガス化炉への配管に砂の詰りがあった。砂を解除したところ針金等が配管の途中に引っかかっていた。
31	世田谷	1号炉	休炉	H23.9.6	20:23	H23.9.7	20:03	破碎ごみフラップダンパ上部でごみが詰まって、ごみが焼却炉に投入できなくなった。
30	中防・破碎		休炉	H23.9.4	16:33	H23.9.13	15:05	不燃物取出装置Aのサーマルリ-動作したので原因を調査したところ、電動機が焼付いた状態になっていた。
29	多摩川	2号炉	休炉	H23.8.30	4:12	H23.9.3	12:27	搬送側コンベヤチェーンが立上り部にてレール押さえの上に乗り上げコンベヤが作動しなくなった。
28	港	3号炉	休炉	H23.7.28	21:20	H23.8.6	9:52	飛灰搬送用切替コンベヤが故障停止した。調査の結果、反応蒸発塔内噴霧ノズルからの水噴霧量過多により、集合コンベヤから混練装置まで飛灰が固着していたので、復旧するため焼却炉を立下げた。
27	中防・破碎		休炉	H23.7.27	11:00	H23.8.17	15:00	砂分級装置のショックリ-が作動したので異物を除去したが、除去しきれずに残った異物が障害となって砂循環が維持できなくなったため立ち下げた。
26	足立	2号炉	休炉	H23.7.25	11:30	H23.7.30	9:34	2号 2自工場主灰コンベヤがトリップしたため、解除作業を行ったところ乾燥帯部分のものと思われる火格子が発見された。補修作業を行うため焼却炉を立ち下げた。
25	光が丘	1号炉	休炉	H23.7.18	0:35	H23.7.25	23:05	「1号ガス再加热器差圧”高”」警報が発報した。ガス再加热器下のフィンチューブ間への異物の詰りが推測され、異物を除去するために焼却炉を立ち下げた。
24	有明	1号炉	休炉	H23.7.7	12:10	H23.7.22	14:04	ボイラ下シュートの灰詰まりもしくはロータリーバルブの噛みこみによりロータリーバルブが停止した。
23	足立	2号炉	休炉	H23.6.28	21:03	H23.7.1	2:20	2号焼却炉のストブロー、飛灰装置、減温塔、集塵機の制御を調整する中央監視盤PLCの異常アラームが多発し、減温塔のエアと水の噴霧不具合等が生じた。
22	有明	1号炉	休炉	H23.6.22	18:26	H23.6.24	14:15	ロータリーバルブに耐火物が噛み込んだことによりロータリーバルブが停止した。
21	千歳	共通	停止	H23.6.21	4:34	H23.6.21	20:30	2号ごみクレーンが積替中に6番ゲート(A-6)付近で自動停止し電源が落ち、再投入が出来ず、運転不能となった。
20	光が丘	1号炉	休炉	H23.6.11	23:25	H23.6.16	18:07	「1号炉フティング異常」警報が発報した。灰の堆積を推測し、シュート部を槌打するも解消できないため焼却炉を立ち下げた。
19	足立	共通	停止	H23.1.19	15:35	H23.6.1	19:21	1月19日に発生した比率差動継電器の誤動作による蒸気タービン発電機重故障について、調査の結果交換を行うことになった。
18	有明	共通	休炉	H23.5.28	4:00	H23.5.31	10:45	高圧蒸気溜め上部入口弁フランジ部、及び抽気蒸気溜めマンホールより蒸気漏れ発見。1号炉をシーケンスにより立下げた。
17	目黒	共通	休炉	H23.5.28	7:51	H23.5.31	14:50	計装用分岐盤(BL 16盤)のMCB52LF112(一般計装用電源)の漏電によりMCBがトリップしたため、ごみクレーン、灰クレーン、ITVモニタ、アンモニア注入ポンプが停止した。このため、1、2号炉を立下げた。
16	葛飾	共通	停止	H23.5.24	20:30	H23.5.25	3:38	手動運転によるごみバンカ内のごみ積替え作業中に、1ごみクレーンの異常が発生した。そのまま格納を行い点検を行ったところ、バケットシールドの1本が破断していた。
15	杉並	1号炉	-	H23.5.25	4:15	H23.5.25	10:15	塩化水素除去設備の補機冷却液ポンプBが故障停止し塩化水素除去設備がバイパスに切り替わったため緊急立ち下げを行った。
14	葛飾	共通	停止	H23.5.23	2:36	H23.5.27	18:00	ごみバンカ監視カメラの映像から2ごみクレーンの異常が確認されたので、クレーン操作室にて格納を行い点検を行ったところ、バケットシールドの1本が破断していた。当時は自動運転(積替作業)中であった。
13	多摩川	1号炉	-	H23.5.13	21:26	H23.5.15	1:12	ゴミバンカーゲート7落口ロープの鉄板が脱落し、投入されコンベヤに引っかかった。
12	灰溶融・世田	1号炉	休炉	H23.5.8	12:57			灰溶融炉炉底電極部に赤熱が見られたので確認するため休炉した。
11	墨田	共通	停止	H23.3.22	15:00	H23.5.1	14:20	タービン出力に制限がかかり、正常に上昇しなかった。蒸気加減弁内部の不具合が考えられるので、点検のためタービンを立ち下げた。
10	大田第一	1号炉	休炉	H23.5.1	18:01	H23.5.27	9:27	1号炉飛灰空気輸送装置故障発報(輸送弁故障及びタンクレベルH)。輸送弁動作状況確認及びタンク内の詰まり解除のため、焼却炉を停止した。

23区「清掃工場故障週報」平成23年度途中(4/1～9/25)

連番	工場名	炉	状況	発生日時		復旧日時		故障内容・備考等
9	渋谷	1号炉	休炉	H23.4.28	16:10	H23.5.10	7:52	蒸気式ガス再加熱器(SGH)への蒸気流入量が著しく増加した。また、純水補給量も増加したことにより、SGH内部の異常が予見されたため、焼却炉を停止した。
8	杉並	1号炉	-	H23.4.26	9:00	H23.4.26	13:30	1号灰コンベヤ チェーン貼り調整用軸受の不良を発見したため立ち下げた。
7	多摩川	2号炉	休炉	H23.4.23	2:03	H23.5.22	1:54	「集じん器出口ガスばいじん濃度上上限」警報が発報した。点検の結果、計器の誤作動がないことを確認し、調査のために焼却炉を立ち下げた。
6	有明	共通	停止	H23.4.19	7:08	H23.4.19	20:20	蒸気タービン発電機AVR故障の為、発電機トリップした。発電機室励磁機盤内AVR故障、復帰ボタンを押してタービン起動シーケンスを開始したが再びAVR故障で発電機トリップした為、タービンを停止した。
5	江戸川	1号炉	休炉	H23.4.18	15:00	H23.4.28	12:10	ボイラ出口圧力の低下(ボイラ内圧損が上昇)を確認し推移を観察していたが、ボイラ出口圧力がさらに低下しているため、焼却炉を停止し、清掃を実施する。
4	世田谷	1号炉	休炉	H23.4.13	22:20	H23.4.25	10:48	ボイラー下ダスト排出コンベヤ故障が発報した。正転・逆転運転を試みるも復旧しないため、焼却炉を立上げて内部点検する。
2	足立	共通	停止	H23.4.3	18:30	H23.4.5	18:50	点検時に、タービン暖気用調節弁ドレン配管フランジより蒸気漏れがあることを発見した。増し締めを行ったが、漏れがとまらないためタービン発電機を立ち下げた。
3	世田谷	1号炉	休炉	H23.4.1	11:30	H23.4.12	11:14	ガス化炉の流動不良が起こり、流動層圧力の変動が大きくなった。改善操作を試みたが流動不良が解消しないため焼却炉を立ち下げた。
1	品川	2号炉	休炉	H23.3.28	12:20	H23.4.7	14:11	3月28日運転係より、2号ろ過式集じん器第1室の灰の出が悪いとの報告があり、翌29日より第1室を閉鎖して解除を試みたが復帰しないので炉を立ち下げた。